



校訓

自立・創造

学校だより

# 若草

平成23年1月24日  
尼崎市立若草中学校(第15号)  
<http://www.ama-net.ed.jp/school/J07/index.htm>

## 語り続けられる あの日の記憶

1月17日(月)の5・6校時に

「地域防災訓練」を行いました。尼崎市の各施設が、阪神淡路大震災を教訓として「地震津波対策」の避難訓練を一斉に行う日でした。

現3年生は、**阪神淡路大震災**の年に生まれた子供たちです。在校生に関しては、体験がないとは思いますが、知識として知っている生徒が多いです。

## 1.17を忘れない 地域防災訓練

一瞬にして瓦礫と化した神戸の街



平成7年1月17日、午前5時46分、わずか20数秒の大地の動きが、実に6434人の尊い人命を奪いました。マグニチュード7.2の破壊力のすごさ、大自然の脅威をまざまざと私たちに示しました。と同時に、そのあとの悲惨な体験を通して、「人の命の大切さ」や「人が助け合うことの大切さ」をあらためて教えてくれました。

さて、当日は、尼崎東消防署常光寺出張所の所員の方や、消防団の方や、警察署員の方、地域振興センターの方、そして100名もの小田地区住民の方々が参加してくださいました。特に、消防署員の方の大地震当日の消防士の手記の朗読は見事でした。まざまざと当日が思い出され、私は感動しました。たいへん寒い中でしたが、皆様のご指導・ご協力に感謝いたします。ありがとうございました。



住民の方とBFC

訓練最後のあいさつで、その場の全員で震災による6434名の犠牲者に**黙禱**をささげました。



消火する倉田先生

毎年「防災訓練」をしなければならない理由は二つです。



真剣に避難する様子

- 1 阪神淡路大震災を後々まで語り継ぐことで「命の大切さ」と「助け合うことの大切さ」を共有していくこと
- 2 いつ起こるか分からない「災害」だけれども、常に訓練しておくことで、いざというときに冷静に対処でき、自分の命も他人の命も守れるようになるため

最後に、神戸新聞の社評を紹介します。「自分にとって大切なもの」とは何か？  
「『あの日』は次第に遠くなる。だが、この16年は一人一人が大切な何かを守り、受け継ごうとしてきた日々とも言えるだろう。今年の『震災の日』、あなたは自分の心の手のひらに何を乗せますか。」

## 面接は大切な自己表現

ただいま3年生に面接特訓を実施中！

今、私立高校や公立の推薦を受験する3年生に「面接練習」をしています。さすが3年生です。どの子も服装を整え、非常にまじめな態度で取り組んでいます。昨年も言いましたが「面接の時の大切な心構え」を四つ言います。

- 初対面の人は「外見」で判断される。
- 何事も、礼に始まり、礼に終わる。
- 緊張してもよい。いや、適度に緊張しなければならない。
- 強がったり、いいことを言おうとしてはいけない。

最も大切なのは「この高校を受けたい！」という誠意と熱意です。練習中にも言いましたが、「面接」は大切な自己表現です。不安であるなら、しっかり練習することです。初めからうまくいくわけはなく、まして自分を表現することは難しい。将来、就職するときも「面接」はあります。そのための第一歩です。がんばれ！3年生。

## 契沖顕彰短歌大会

尼崎で生まれた偉大な国学者(日本古来の文化を重視する学問の研究者)である「契沖」は、「短歌」でも有名でした。その「契沖」を記念して、園田学園女子大学の内にある「契沖研究会」が主催しているのが、この大会です。

本校からもたくさん応募し、以下の生徒が賞に選ばれました。

【尼崎市長賞】 五百川美咲(3-3)

【契沖賞】 十河広樹(3-3)・政後龍太郎(3-3)・呉山仁海(2-4)・中村芹奈(2-4)・吉田葵(1-3)

国語科の先生が指導してくださいました。おめでとう！

ちなみに、入賞者の表彰式は2月6日(日)の午後1時から、園田学園女子大学の1号館4階大会議室にて行われます。

## ひとりひとりの持ち味がにじむ美術展

1月の20日(木)から23日(日)まで総合文化センター4階美術ホールで10時~17時の間展示されていました。以下の生徒の美術作品です。(写真)



1年 松田舞果・島田美輝・小鮎郁美  
藤井達也・塩野美奈・有村浩和  
・大城佑己奈

2年 大川七海・福井雄大・辻原麻希  
・中村文菜・廣森一弥・村中葵・濱木綾乃・羽地希望  
・清藤冴香・杉山みのり・吉田涼介

美術部 東聖充・大城佑己奈・末次香澄・和田留依・池田南・中村文菜・木村果菜・楠橋加奈子・横井優梨恵

また、「書道展」「なかよし作品展」についても、27日(木)から31日(日)まで、同会場で展示されますので、お知りおきください。後日案内をお配りします。

## クラブの試合結果

女子バスケット部 県新人大会 ベスト16  
3回戦で優勝した夙川に惜敗

女子バレー部 磯部杯  
1回戦(対園田東)0対2で敗退

男子卓球部 市長旗杯 1回戦(対小園) 敗退

気合いを入れるバスケット部



「しつけ」は「仕付け」 思春期の子育てのコツ  
12月の「子育て茶話会」での山本先生のおことばです。  
「『しつけ』は『世の中でうまく生きていくための教え』で、いわゆる裁縫の時の『仕付け』と同じで、『粗く、でも、しっかりと』教えましょう」と言われました。もう一つ「学ぶ」は「真似ぶ」。これは「思春期になってからのしつけは、すぐには変わらず難しい。しかし、親は、自身の育ててきた道だと自覚し、怒らずあきらめずに諭していくべきだ」ということだと言われました。

7人のお父さん・お母さんが参加されましたが、思春期の子育てについてのいろんな悩みが出ました。ただ、山本先生の経験談なども披露されながら、とても楽しく、あっという間の2時間が終わりました。子どもの「自立」をうながすための中学3年間だと、たいへん勉強になりました。ありがとうございました。次回で今年度の最後になりますが、3月に実施する予定です。

## オープンスクールのご案内

1月29日(土)に土曜参観を行います。すでに案内状をお配りしていますが、一日中行っていますので、お忙しいとは思いますが、ぜひお子様の授業の様子をご覧にお越しください。

お知らせ 基礎学級担任の岡野先生が17日から病欠休暇に入りました。24日から代替として辻本先生が入ります。